

原節子・略歴 一九二〇年神奈川県生まれ。女学生だった三五年、義兄である映画監督・熊谷久虎の勧めで、日活多摩川撮影所に入社、『ためらふ勿れ若人よ』で銀幕デビュー。翌年、ヒロインに抜擢された日独合作映画『新しき土』が大ヒットを記録し、注目の新進女優となった。三七年東宝へ移籍、十代後半から二十代前半の最も輝かしい娘時代を戦時下で過ごし、戦意高揚映画にも数多く出演。終戦後の四六年、黒澤明監督『わが青春に悔なし』のヒロイン役で再び注目を集め、四七年独立、フリーの女優として活躍の場を広げた。四九年には、『晩春』『青い山脈』お嬢さん乾杯』三作品の演技により、毎日映画コンクール女優演技賞を受賞。その類稀なる美貌に加え、演技についても高い評価を得たことで、名実ともにトップ女優の仲間入りを果たした。また、『晩春』で初めて小津安二郎監督作品に出演、以後六作品に出演し、小津作品に欠かせない女優の一人となる。

六二年『忠臣蔵花の巻・雪の巻』を最後の映画出演作とし、その後、公の場に姿を見せることなく、二〇一五年九月永眠。享年九五歳。

日本の映画史を語るうえで欠かせない存在であり、今もなお世界中で愛され続ける稀代の女優、原節子。今年迎える生誕百年を記念して、彼女の代表作から、上映機会の少ない珍しい作品まで、全16作品を上映し、その映画人生を回顧します。



●『山の音』◎東宝

2020年4月4日(土)～5月1日(金)・27日間

各回完全入替制

土日祝	11:00	1:15	3:30	5:45
平日	12:00	2:15	4:30	7:15

4月4日(土)～4月10日(金) ◆=デジタル上映					終映時刻 ↓
4月 4日[土]	1●巨人傳	2●お嬢さん乾杯(1:35)	4●めし	3●女医の診察室◆	7:11
4月 5日[日]	3●女医の診察室◆	4●めし	1●巨人傳	2●お嬢さん乾杯(6:10)	7:39
4月 6日[月]	2●お嬢さん乾杯	1●巨人傳	3●女医の診察室◆(4:50)	4●めし	8:52
4月 7日[火]	4●めし	3●女医の診察室◆	2●お嬢さん乾杯	1●巨人傳	9:22
4月 8日[水]	1●巨人傳	2●お嬢さん乾杯(2:35)	3●女医の診察室◆	4●めし	8:52
4月 9日[木]	2●お嬢さん乾杯	1●巨人傳	4●めし(4:50)	3●女医の診察室◆	8:41
4月10日[金]	3●女医の診察室◆	4●めし	1●巨人傳	2●お嬢さん乾杯	8:44

4月11日(土)～4月17日(金) ◆=デジタル上映

4月11日[土]	5●指導物語	6●晩春◆	7●驟雨	8●ふんどし医者	7:41
4月12日[日]	6●晩春◆	8●ふんどし医者	5●指導物語(3:40)	7●驟雨(6:00)	7:30
4月13日[月]	7●驟雨	5●指導物語	8●ふんどし医者	6●晩春◆	9:03
4月14日[火]	8●ふんどし医者	7●驟雨(2:30)	6●晩春◆	5●指導物語	9:06
4月15日[水]	5●指導物語	6●晩春◆	8●ふんどし医者	7●驟雨	8:45
4月16日[木]	6●晩春◆	5●指導物語	7●驟雨	8●ふんどし医者	9:11
4月17日[金]	8●ふんどし医者	6●晩春◆(2:30)	5●指導物語(4:45)	7●驟雨	8:45

4月18日(土)～4月24日(金) ◆=デジタル上映

4月18日[土]	9●麦秋◆	10●山の音(1:30)	11●愛情の決算	12●小早川家の秋	7:28
4月19日[日]	11●愛情の決算	12●小早川家の秋	9●麦秋◆	10●山の音(6:00)	7:34
4月20日[月]	12●小早川家の秋	11●愛情の決算	10●山の音	9●麦秋◆	9:20
4月21日[火]	10●山の音	9●麦秋◆	12●小早川家の秋(4:50)	11●愛情の決算	9:07
4月22日[水]	9●麦秋◆	12●小早川家の秋(2:30)	11●愛情の決算(4:40)	10●山の音	8:49
4月23日[木]	11●愛情の決算	10●山の音	9●麦秋◆	12●小早川家の秋	8:58
4月24日[金]	12●小早川家の秋	11●愛情の決算	10●山の音	9●麦秋◆	9:20

4月25日(土)～5月1日(金) ◆=デジタル上映

4月25日[土]	13●白痴(10:30)	14●東京の恋人(1:50)	15●女であること(3:50)	16●秋日和◆(6:00)	8:09
4月26日[日]	16●秋日和◆(10:30)	13●白痴(1:10)	14●東京の恋人(4:30)	15●女であること(6:30)	8:10
4月27日[月]	13●白痴(11:30)	15●女であること(2:50)	16●秋日和◆(4:55)	14●東京の恋人(7:30)	9:07
4月28日[火]	〈 設 備 点 検 の た め 休 館 し ま す 〉				
4月29日[祝]	14●東京の恋人(10:30)	13●白痴(12:30)	15●女であること(3:50)	16●秋日和◆(6:00)	8:09
4月30日[木]	15●女であること	14●東京の恋人	16●秋日和◆	13●白痴	10:01
5月 1日[金]	13●白痴(11:30)	16●秋日和◆(2:50)	14●東京の恋人(5:25)	15●女であること(7:30)	9:10

★作品名末尾の()内の数字は上映開始時刻です。()の無いものは日程表の上の通常時刻の上映開始となります。
★一部の作品に画・音の不良箇所がありますことを予めお詫び申し上げます。 ★「デジタル上映」マークのない作品は全て35mmフィルムでの上映となります。

入場料金(当日券のみ) 一般¥1300/シニア¥1100/学生¥900
★水曜サービスデー 一般/シニア¥1000
●自由席定員制(99席) ●整理番号制 ●各回完全入替制
有料入場5回で1回無料の、お得なポイントカードサービス実施中!
●1階チケット売り場にて整理番号付き入場券を販売いたします。(当日分のみ。販売開始:土日祝10:00、平日11:00) ●開場は各回10分前を予定しております。●上映開始後20分を過ぎたご入場はお断りいたします。●混雑状況によってはご入場いただけない場合がございます。●販売後の変更、取り消しはできません。

小学館グループ
神保町シネマター JINBOCHO THEATER
地下鉄神保町駅A7出口3分/JR御茶ノ水駅御茶ノ水橋出口8分
(千代田区神田神保町1-23)
tel.03-5281-5132 http://jinbocho-theater.jp/

